学校番号	３１４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語 （文系、英語）	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	「論理国語」　（数研出版）						
副教材等	「よむナビ現代文３」（いいずな書店） プレミアムカラー　国語便覧　（数研出版） 大学入試に出た核心漢字２５００＋語彙１０００　（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を読み、文意を理解する「読解力」、物事について論理的に考える「思考力」、自分の意見や考えを相手に的確に伝える「表現力」を育成します。
・漢字や語彙の小テストでは「語彙力」を確実に身につけ、満点を目指しましょう。
・現代文のワークでは論理的な思考力を身につけられるように、文章の構成や論理の展開に注意して読む練習をしていきましょう。間違えた箇所は「なぜ間違えたのか」を必ず確認しましょう。
・予習、授業、復習を繰り返し、分からないところは質問しましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、さまざまな作品の読解を行い、より深く作品の世界を掘り下げることで、作品世界への興味・関心を深めることを目指す。
⑴生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
⑵論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、先人のものの見方、感じ方、考えた方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
⑶言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

点観	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。	「読むこと」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、目的や場に応じて論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして発展させている。	・学習課題に沿って、実際の社会状況を意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

月 学	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法

			知(a)	思(b)	主(c)
一学期前半	・筆者の発想のしかたや論の展開の特徴を読み取る。 ・「いき」についての筆者の主張をふまえて、自己と他者について考える。 ［教材］「「いき」の美学	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	・対比的な概念を的確にとらえ、筆者の主張をつかむ。 ・学問と政治の関係とその特徴について考え方を深める。 ［教材］学問の政治性	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b「読」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c 学習課題に沿って、対比的な概念に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
一学期後半	・・対比的な概念や具体例の意図をとらえ、筆者の主張をつかむ。 ・「自由」という視点から日本の近代について考えを深める。 ［教材］「である」ことと「する」こと	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。c：積極的に本文中に根拠を求め、筆者の主張に対する自分の考えを、表現の仕方を工夫して書こうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	・問題提起と答えとをつなぐ論理の展開を的確に読み取る。 ・働くことの役割を理解する。 ［教材］人はなぜ働かなくてはならないのか	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている b「読」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、統計資料と本文との関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
二学期前半	・メディアと我々にとってどんな存在なのか、考える。 ・それぞれのメディアの役割を理解する。 ［教材］メディアのテロル	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b「読」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 「書」において、個々の文の表現のしかたや段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるように工夫している。 c：学習の見通しをもって、本文の小見出しなどにも注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート

二学期後半					
	・歴史的な経緯の記述や現状分析を読み取り、主張をつかむ。 ・環境問題と心のあり方について考えを深める。 ［教材］環境と心の問題	a：言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b「読」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。c：学習課題に沿って、歴史的な経緯もふまえつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
	・論の展開を正確に押さえ、筆者のの主張をとらえる。 ・顔が誰のもので、わたしはどう存在するのかを考えさせる。 ［教材］顔の所有	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている b「読」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している 「書」において、自身の主張と、それに対する根拠を書き出している。 c：学習課題に沿って、具体例に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート
三学期	・具体例と分析・考察との関係をとらえる。 ・筆者の考える「歴史」について考える ［教材］無常ということ	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b「読」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、文章全体の構成に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 パフォーマンス課題	ワークシート 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間